

# KAGA ELECTRONICS CO.,LTD.

〒113-8503 東京都文京区本郷2-2-9 センチュリータワー  
TEL.03-4455-3111（代）  
<http://www.taxan.co.jp/>  
銘柄コード：8154

## 株主メモ

**決 算 期** 3月31日  
**定 時 株 主 総 会** 毎年6月に開催します。  
**公 告 掲 載 紙** 日本経済新聞  
**決算公告について** 貸借対照表および損益計算書につきましては、下記のホームページアドレスに掲載いたしております。  
<http://www.taxan.co.jp/>  
**名 義 書 換 代 理 人** 〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号  
中央三井信託銀行株式会社  
**同 事 務 取 扱 所** 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
(証券代行事務センター)  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 東京 (03)3323-7111 (大代表)  
**同 取 次 所** 中央三井信託銀行株式会社全国各支店  
日本証券代行株式会社本店および全国各支店  
**株 式 取 扱 手 数 料** 名義書換 無 料

**お 知 ら せ** 住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求、  
配当金振込指定に必要な各用紙のご請求は名義書換  
代理人のフリーダイヤル0120-87-2031で24時間  
受付しております。



表紙装画：宮坂 健「花咲く樂園」

人種や宗教は違って、ほとんどの人間の心の奥には樂園のイメージが存在するらしい。いつか見た、あるいは見るかもしれない懐かしい風景が私の心の中にも刻まれている。

### 作者略歴：

1949年生まれ  
安井賞展、浅井忠記念賞展  
セントラル油絵大賞展、日本青年画家展等  
個展 日本橋三越等

## アンケートのお願い

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施させていただくことといたしました。お手数ではございますが、以下の方法によるアンケートへのご協力を願います。

下記、URL にアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答下さい。  
なお、QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右記のQRコードよりアクセスしていただけます。



<https://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード：8154

アンケートの実施期間は、本事業報告書がお手元に到着してから、約2ヶ月間（8月末まで）となりますので、お早目のご回答をお願いいたします。

※本株主アンケートは、株式会社エーツメディアの提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。

本アンケートに関するお問い合わせ先：「e-株主リサーチ」事務局  
電話：03-5777-3900

メールアドレス：e-kabunushi@a2media.co.jp

株式会社エーツメディアについての詳細は

<http://www.a2media.co.jp>

# K A G A E L E C T R O N I C S G R O U P R E P O R T



## 第37期

## グループ報告書

平成16年4月1日～平成17年3月31日



JISO 14001:1996  
登録番号 JSAE594



EMS Accreditation  
認定番号 JAE005



地球環境に配慮した大豆油  
インキを使用しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています。

人、未来、エレクトロニクス…  
 加賀電子株式会社

# What's KAGAism

加賀電子グループ経営ポリシー

絶えず時代の先を読み、  
ワールドワイドな総合エレクトロニクス商社を目指します。



Top  
Interview

To Our Shareholders

さらなる成長を遂げるため、シナジーを追求し、  
業容の拡大を図っていきます。



代表取締役社長 塚本 勲

ワールドワイドにあらゆる業種のお客様とおつき合いをしている当社の特色が十分に活かされ、このような結果につながったと思っております。

尚、配当金につきましては、第37期の業績に鑑み、株主の皆様の日頃のご支援に報いるため、5円の特別配当を加え22円50銭とし、中間配当金17円50銭を合わせ1株につき40円といたしました。

4つのコアビジネス  
それぞれの成果と今後について

## 【電子部品・半導体事業】

デジタルカメラや携帯電話の生産が期半ばから調整局面に入りましたが、薄型テレビ等に使われる電子部品および半導体の取り扱い品種を増加させたことにより、売上は好調に推移いたしました。また、遊技機器業界向けの事業も大きく成長してきています。これまで直接お取引がなかった映画館や遊技場向けに、空気清浄機やLEDを使った大型ディスプレイなどの開発、生産、販売を当期より開始し積極的に進めております。

## 【EDMS事業】

従来のEMS事業にDesign（設計・開発）を加えたEDMS事業も大変順調に稼動しており、前期比42.7%の増加となりました。技術力を強化し、開発が伴う物づくりまでできる体制が整ったことにより、お引き合いも非常に活発化したためと思われます。

中国、タイ、マレーシアで行っているEDMS事業も好調に推移しており、特に香港を中心とした華南地区、上海を

当社グループは過去最高の業績を記録

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。ここに第37期の業績概況等につきましてご報告申し上げます。

当社グループはお陰さまで第37期連結売上高は前期比31.8%増の250,244百万円となり、連結経常利益は前期比61.6%増の8,644百万円、連結当期純利益は前期比14.6%増の4,731百万円と、設立以来最高の売上および利益となりました。第37期は、エレクトロニクスの世界を通して、





中心とした華東地区の受注が旺盛でした。

ヨーロッパ地域においてもEDMS事業の拡大を目指し、チェコの人員を強化するなど、すでに事業をスタートさせており、近いうちに30～40億円の事業規模になると見込んでおります。

## 【情報機器事業】

情報機器の分野におきましては、前期比横ばいという結果となりましたが、利益体質改善策として、パソコンであれば、本体中心の取り扱いからパソコンの中のハードディスクやDVD、CPUなどの周辺機器および部品の取り扱い比重を高めるなどの施策をとるべく、すでにこのような体制を整えスタートしております。今後は今まで以上に収益の上がる事業になることを期待しております。

## 【IT関連事業】

以前から取り組んでおりますデジタルシネマの分野において、デジタルシネマ館用に向けた高精細映像サーバー「QuVIS Cinema Player™」を取り扱っており、今後、ますます取引の増加が予測されます。来るべきフィルムレスの時代に向け、当社のビジネスチャンスが加速することでしょう。同時に、2007年に正式に始まる地上波デジタル放送に向けたノンリニアの編集システムも全国の放送会社へ活発に売り込んでおり、お陰さまで好評を博しております。

## 今後に向けた加賀電子グループの事業展開

## 【業界最高レベルの輝度を誇る、高輝度LED製品】

当社グループは、お客様のご要望にお応えすべく、エ

レクトロニクスを中心にして、多彩な事業展開を行ってきました。今後さらなる取り扱い品種の拡大、事業拡大を目指してまいります。

第38期には、より高輝度のLEDを望むお客様からのご要望にお応えし、これまでにはなかった高輝度LEDの特許を持つ、米国のラミナセラミックス社と代理店契約を締結し、同社のLED製品の取り扱いを開始いたします。同社の高輝度のLED製品の特長は、高輝度に加え長寿命と優れた光源であるため、非常に将来性を感じており、第38期には10億円ほどのビジネスになると見込んでおります。

## 【需要が高まり始めたポータブル機器】

また、情報機器事業の分野におきましても、テレビ番組などの動画を、パソコンを介さずに直接携帯電話等のメディアカードに録画できるメディアレコーダーをベンチャー企業とアライアンスを組み、他社に先駆け市場に投入する予定です。このような商品は今までにはなく、今後の市場ニーズにマッチするものとして大変、注目されております。音楽を聴くこと、映像を楽しむこと、更にはデジタルカメラにおいても、メディアカードに注目が集まっている現在、簡単にデータを移し変えられる商品があると、間違いなく需要が伸びると私どもはみております。

同時にテレビの受信チューナーとして、携帯電話に搭載するCMOS（シーモス：Complementary Metal Oxide Semiconductor）方式のRFチューナーの取り扱いも行っています。携帯電話でテレビを見る需要が今後、ますます増えることが予想されますので、お引き合いの増加が期待できます。

この他、引き続き通信の無線関係にも力を入れていきます。ブルートゥースの技術を利用した、ハンズフリーシステム（自動車の運転中にハンドルを放さず通話ができる）がその一つです。これから発売される新車の多くには、この機能が搭載されます。私どもはいち早くこの分野に参入しており、今度はその横展開として、新たな機器の開発を

行っていく予定です。近い将来、特にブルートゥースの技術を利用した商品はかなり伸びていくと予測しております。

当社グループは常に世の中の変化に対応できる体制を構築しているため、今後とも他社よりもいち早く時代のニーズに合った画期的な製品を市場に投入していきます。

## エレクトロニクスの掛け橋で繋がる 新会社を設立

第37期は、業歴35年のゴルフ用品を取り扱っていた会社の事業をお引き受けし、FYT（株）を設立いたしました。お客様は全国のゴルフショップおよびスポーツ用品を取り扱うデパート等であります。昨今の若手女子プロゴルファーの活躍によりゴルフ人気が高まっており、ゴルフ用品の需要が期待できることから、成長が楽しみな会社の一つです。

「エレクトロニクスを中心とした加賀電子が、なぜゴルフ用品を…」と思われる株主様もいらっしゃると思いますが、実はこのゴルフ業界にもエレクトロニクスの波が押し寄せています。当社も、情報機器事業の一環としてゴルフクラブメーカーやゴルフ練習場向けのヘッドスピード測定器やゴルフスイングをビデオに録画し、フォームをチェックするビデオ再生機の開発依頼を受けたり、完成品の販売をしております。要するに、どんどん私どものビジネスのフィールドが広がってきているのです。

また、3Dを使ったコンピュータグラフィック事業を営む子会社の（株）デジタル・メディア・ラボとFYT（株）が、共同でCGを利用したスイングチェックを行うシステムの開発を行っております。このようにそれぞれの企業が専門知識を活かした密接な連携により、シナジー効果が出ています。

今後もグループ各社の協業化、相互援助体制の確立により、シナジー効果を引き出して多彩な事業展開を図っていきたくております。

## 原点を忘れず、さらなる業績の向上へ向け邁進

当社はお話ししてきましたように、さまざまな取り扱い品種を持ち、幅広い業界とおつき合いをするようになってきております。これらは全て本業である電子部品事業の延長線上にあるものとしてご理解いただきたいと思います。また、このような活発な事業展開となっているのは、横道にそれることなく、創業の原点を忘れずに、いろいろな事業に果敢に挑戦してきた成果であると思っております。もちろんこれからも当社グループのチャレンジは果てしなく続きますので、ご期待ください。尚、エレクトロニクスやデジタルに関連する事業、もしくはコンピュータを含めた事業へのご要望などがございましたら、ご一報いただければ喜んで対応させていただきます。

これからもエレクトロニクス、デジタル、ITを通して、ますます事業拡大を図っていき、さらなる利益の拡大を目指していきます。

今後とも、株主の皆様のご期待にお応えすべく、グループの総力を結集し、成長、発展を目指して邁進していきますので引き続き一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2005年5月

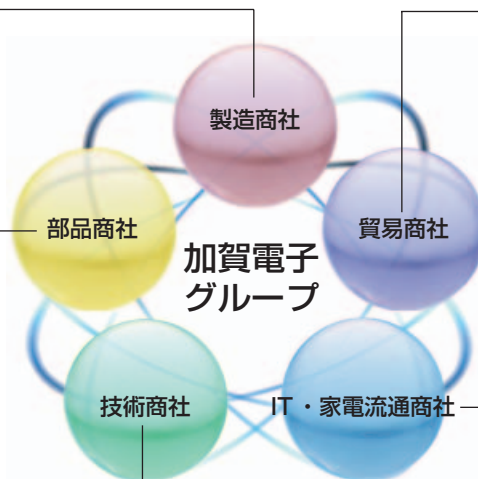


加賀電子は、「部品商社」「技術商社」「製造商社」「貿易商社」「IT・家電流通商社」という業界でも類を見ない5つの機能を持つエレクトロニクス総合商社です。

お客様のどのようなご要望にも対応できる社内体制と専門分野に特化したグループ会社30社を有し、各事業分野で絶えず新しい付加価値の創造を目指しています。

01

中国をはじめアジア地域を拠点とした基板アッセンブルをはじめ、あらゆる業界向けに各種製品の設計・開発・製造を積極的に受注しています。



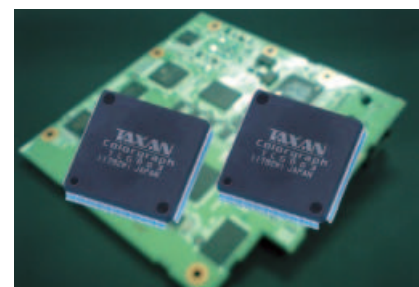
02

アメリカ・イギリス・香港・シンガポール・台湾・タイ・韓国・中国に現地法人を設置し、新しいマーケットの開拓と情報収集の拠点として独自のビジネスネットワークを確立しています。



03

国内外2,000社を超える部品メーカーと提携し、お客様の多種多様なニーズにスピーディーにお応えしています。



04

グループ全体で営業技術を含め、約450名の技術者が、依頼された企画の設計・開発や、独自の企画商品の開発・製造にあたっています。



05

世界のPCおよび関連機器・デジタル音響機器・デジタル映像機器などを全国の販売店や各種企業、ユーザーに販売しています。



# F.Y.T.!

ファイト! SPIRITS

## LED事業

ラミナセラミックス社と代理店契約し、次世代を担う、高輝度LEDの取り扱いを開始

需要が高まる高輝度LED製品、来るべき時代へ向け本格始動

かねてより青色LED、白色LEDを部品として取り扱ってきましたが、より高輝度のLEDの需要が高まり始めています。この市場の動向にいち早く応えるべく、単位面積当たり業界最高輝度のLED実装技術と、その特許を持つ米国のラミナセラミックス社と代理店契約を2005年4月に締結しました。

今後、同社のLED製品の販売を開始するとともに、同社製品をプリント基盤に実装したモジュール等の設計・製造にも対応し、国内での販売活動を開始します。

高輝度、長寿命を実現し、さまざまな用途に対応

同社のLED製品の特長は、高輝度に加え長寿命。そのうえ、複数のLED素子が狭い領域に実装されているため、フラットパネルテレビ用のバックライト等の用途でも、色むらが見られず、多彩な色彩演出と信頼性に優れた光源を提供しています。近い将来、高輝度LEDに切り替わるものと考えられているものは、液晶テレビ用の光源などの映像関連分野をはじめ、屋内・屋外建築照明、信号機など多岐に渡ります。

高輝度のLEDが求められる時代が間もなく訪れると予測されます。当社は来るべき時に向け、商品開発に着手し始めています。

# F.Y.T.!

ファイト! POINT

世界が注目！ラミナセラミックス社が誇るLED素子の高密度実装

ラミナセラミックス社（Lamina Ceramics, Inc. / 本社：米国・ニュージャージー州）のLED製品は、多数のLED素子を高密度に実装することで、単位面積当たり業界最高レベルの輝度を誇ります（標準品白色LEDで567ルーメンを実現）。同社が保持する特許は、メタルと低温焼結セラミック層を張り合わせたパッケージ構造（LTCC-M）であり、パッケージの熱抵抗が非常に低く、適切なヒートシンク等との組合せでLED素子の温度上昇を一定範囲以

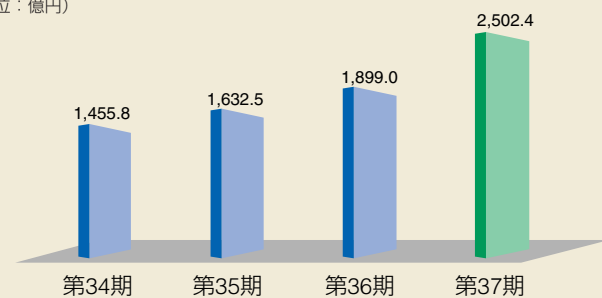
内に保つことを可能にしています。この同社独自の技術により、高輝度と長寿命の両立を実現することができます。なお同社の製品（BL-4000シリーズ）は、米国ニューヨークで開催された世界最大級の照明展「ライトフェアインターナショナル2005」において、「ベストLED新製品部門賞」「テクニカルイノベーション部門賞」という名誉ある賞を受賞しています。





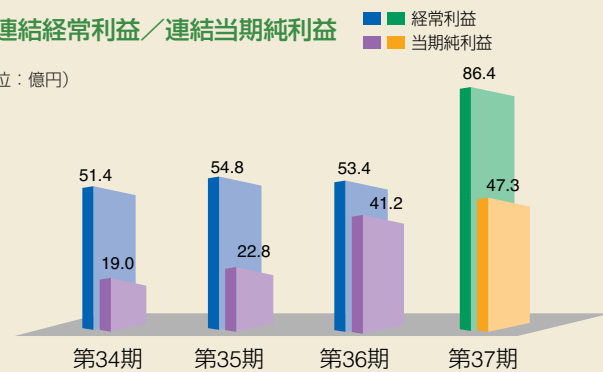
## ■連結売上高

(単位：億円)



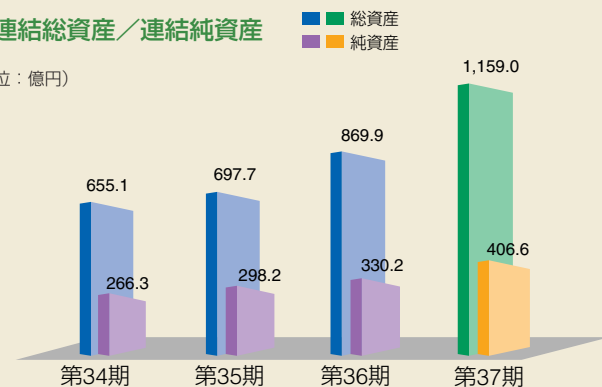
## ■連結経常利益／連結当期純利益

(単位：億円)



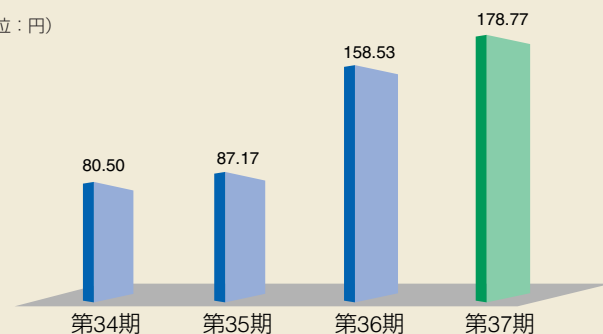
## ■連結総資産／連結純資産

(単位：億円)



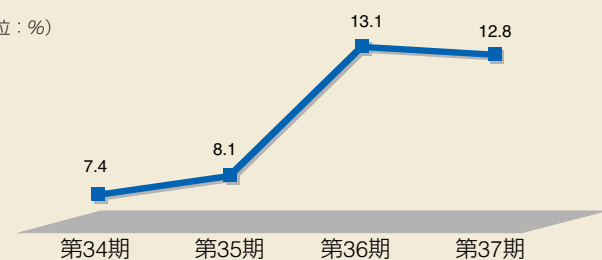
## ■一株当たりの連結当期純利益

(単位：円)



## ■ROE

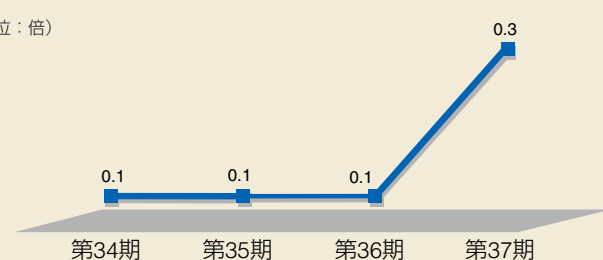
(単位：％)



ROE（株主資本利益率）は、株主の皆様の投資を活用した結果どのくらい利益を得たのかを示す指標です。  
 $ROE(\%) = \text{当期純利益} \div \text{株主資本} \times 100$

## ■D/Eレシオ

(単位：倍)



D/Eレシオ（Debt Equity ratio）は、有利子負債と株主資本の比で、長期の支払い能力を示す指標です。  
 $D/Eレシオ(\text{倍}) = \text{有利子負債} \div \text{株主資本}$

## ■当期の概況

当期における世界経済は、期前半は好調な米国経済と、高成長を続ける中国に牽引され順調に推移いたしました。期後半より米国経済の景気減速や中国の投資抑制政策の実施、さらに原油価格の高騰などの影響により景況感が減速してまいりました。

一方、我が国経済は期前半は米・中国の経済状況に呼応し、輸出や設備投資が増加するなか個人消費も明るい兆しが見え始めました。しかしながら期後半には輸出が鈍化し先行きに不安が見え、踊り場の様相を呈してまいりました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界におきましては、期初には前期より引き続きDVDレコーダー、デジタルカメラ、薄型テレビなどのデジタル家電の需要が拡大し、半導体をはじめ電子部品市場も好調に推移してまいりましたが、期半ばからデジタル家電が在庫調整局面に突入り需要が減退、競争激化による価格下落が浸透するなど減速感が強まってまいりました。

かかる環境のなかで当社グループは総合力を活かした営業を展開し、新商材や新規ビジネスの獲得などに努める一方、既存客先への拡販活動に注力してまいりました結果、PC関連向け半導体や国内での遊技機器向けおよび海外での事務機器メーカー向けなどのEDMS事業の拡大により連結売上高は250,244百万円（前期比31.8%増）、連結経常利益は8,644百万円（前期比61.6%増）、連結当期純利益は4,731百万円（前期比14.6%増）と過去最高の売上および利益となりました。

## ■次期の業績見通し

今後の見通しにつきましては、原油価格の高止まりや鋼材の供給逼迫などによる原材料高は、世界経済を取り巻く環境に不透明感を漂わせ、牽引役を果たしてきた米国や中国の経済速度に少なからぬ影響をあたえるものと思われます。

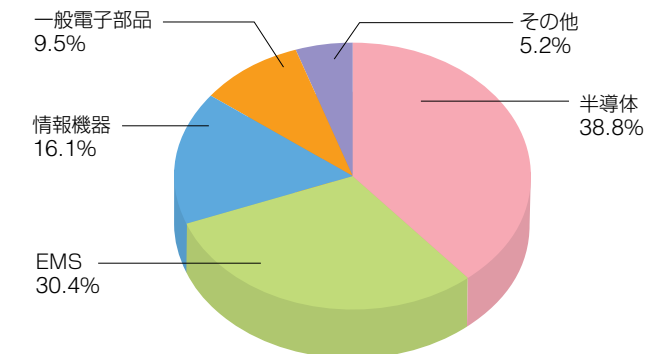
一方、我が国経済は、米・中国の金融引締めや原油高を背景に輸出に鈍化の兆しが見えはじめ、個人消費も先行き不安材料が多いことなどから総じて足踏み状況が続くものと思われます。

当社グループの属するエレクトロニクス業界におきましては、半導体や電子部品などの在庫調整が続いており、先行き不透明な状況にて推移するものと思われます。

かかる環境下において当社グループ各社の営業力強化に努め、連携を密にグローバルな活動を展開し、業績向上に努めてまいります。

## ■連結売上高構成比

(平成16年4月1日～平成17年3月31日)



連結売上高

250,244百万円

(前年比31.8%増)

連結経常利益

8,644百万円

(前年比61.6%増)

連結当期純利益

4,731百万円

(前年比14.6%増)

連結貸借対照表

| 科 目         | 資 産 の 部               |                       |
|-------------|-----------------------|-----------------------|
|             | 当 期<br>(平成17年3月31日現在) | 前 期<br>(平成16年3月31日現在) |
| 流 動 資 産     | 105,114               | 75,669                |
| 現金及び預金      | 10,420                | 11,076                |
| 受取手形及び売掛金   | 75,808                | 49,303                |
| 有 価 証 券     | 191                   | 199                   |
| 棚 卸 資 産     | 14,130                | 10,757                |
| 繰 延 税 金 資 産 | 377                   | 356                   |
| そ の 他       | 4,567                 | 4,288                 |
| 貸 倒 引 当 金   | △ 379                 | △ 311                 |
| 固 定 資 産     | 10,786                | 11,324                |
| 有 形 固 定 資 産 | 2,548                 | 2,325                 |
| 建物及び構築物     | 888                   | 895                   |
| 機械装置及び運搬具   | 844                   | 771                   |
| 什 器 備 品     | 318                   | 292                   |
| 土 地         | 493                   | 366                   |
| 建 設 仮 勘 定   | 3                     | －                     |
| 無 形 固 定 資 産 | 754                   | 785                   |
| ソフトウェア      | 537                   | 464                   |
| 連結調整勘定      | 129                   | 231                   |
| そ の 他       | 87                    | 88                    |
| 投資その他の資産    | 7,483                 | 8,213                 |
| 投資有価証券      | 3,813                 | 2,609                 |
| 繰 延 税 金 資 産 | 188                   | 1,466                 |
| そ の 他       | 3,886                 | 4,699                 |
| 貸 倒 引 当 金   | △ 405                 | △ 562                 |
| 資 産 合 計     | 115,901               | 86,993                |

(単位：百万円)

| 科 目             | 資 産 の 部               |                       |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|
|                 | 当 期<br>(平成17年3月31日現在) | 前 期<br>(平成16年3月31日現在) |
| 流 動 負 債         | 68,726                | 47,318                |
| 支払手形及び買掛金       | 56,548                | 38,734                |
| 短 期 借 入 金       | 8,197                 | 2,900                 |
| 未 払 法 人 税 等     | 960                   | 1,521                 |
| そ の 他           | 3,020                 | 4,161                 |
| 固 定 負 債         | 6,188                 | 6,328                 |
| 転換社債型新株予約権付社債   | 1,919                 | 4,947                 |
| 長 期 借 入 金       | 2,812                 | －                     |
| 繰 延 税 金 負 債     | 22                    | 4                     |
| 退職給付引当金         | 415                   | 420                   |
| 役員退職慰労引当金       | 964                   | 890                   |
| そ の 他           | 54                    | 65                    |
| 負 債 合 計         | 74,914                | 53,647                |
|                 | 少 数 株 主 持 分           |                       |
| 少 数 株 主 持 分     | 324                   | 319                   |
|                 | 資 本 の 部               |                       |
| 資 本 金           | 11,174                | 9,660                 |
| 資 本 剰 余 金       | 12,952                | 11,438                |
| 利 益 剰 余 金       | 16,498                | 12,762                |
| その他有価証券評価差額金    | 504                   | 431                   |
| 為 替 換 算 調 整 勘 定 | △ 407                 | △ 1,214               |
| 自 己 株 式         | △ 60                  | △ 51                  |
| 資 本 合 計         | 40,661                | 33,027                |
| 負債、少数株主持分及び資本合計 | 115,901               | 86,993                |

(注)記載金額単位未満の端数については、切捨ての方法で表示しております。

連結損益計算書

| 科 目                               |               | 当 期<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日)    | 前 期<br>(自平成15年4月1日<br>至平成16年3月31日) |         |
|-----------------------------------|---------------|---------------------------------------|------------------------------------|---------|
| 経 常 損 益 の 部                       | 営 業 損 益 の 部   | 売 上 高                                 | 250,244                            | 189,904 |
|                                   |               | 売 上 原 価                               | 224,620                            | 169,539 |
|                                   |               | 売 上 総 利 益                             | 25,624                             | 20,365  |
|                                   |               | 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費                   | 17,149                             | 14,950  |
|                                   | 営 業 利 益       | 8,474                                 | 5,415                              |         |
|                                   | 営 業 外 損 益 の 部 | 営 業 外 収 益                             | 588                                | 511     |
|                                   |               | 受 取 利 息                               | 65                                 | 40      |
|                                   |               | 受 取 手 数 料                             | 93                                 | －       |
|                                   |               | 為 替 差 益                               | 80                                 | －       |
|                                   |               | そ の 他                                 | 348                                | 471     |
|                                   |               | 営 業 外 費 用                             | 418                                | 578     |
|                                   |               | 支 払 利 息                               | 165                                | 44      |
|                                   |               | 為 替 差 損                               | －                                  | 267     |
|                                   |               | 出 資 持 分 損 益                           | 68                                 | 80      |
|                                   |               | そ の 他                                 | 184                                | 185     |
|                                   |               | 経 常 利 益                               | 8,644                              | 5,348   |
| 特 別 損 益 の 部                       | 特 別 損 益 の 部   | 特 別 利 益                               | 171                                | 302     |
|                                   |               | 固 定 資 産 売 却 益                         | 3                                  | 54      |
|                                   |               | 投 資 有 価 証 券 売 却 益                     | 138                                | 204     |
|                                   |               | 子 会 社 株 式 売 却 益                       | 20                                 | －       |
|                                   |               | そ の 他                                 | 8                                  | 43      |
|                                   |               | 特 別 損 失                               | 1,132                              | 573     |
|                                   |               | 投 資 有 価 証 券 評 価 損                     | 111                                | 18      |
|                                   |               | 子 会 社 清 算 に 伴 う 為 替 換 算 調 整 勘 定 整 理 損 | 653                                | －       |
|                                   |               | 役 員 退 職 慰 労 引 当 金 繰 入 額               | －                                  | 155     |
|                                   |               | そ の 他                                 | 367                                | 398     |
| 税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益             |               | 7,683                                 | 5,077                              |         |
| 法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税           |               | 1,738                                 | 2,378                              |         |
| 法 人 税 等 調 整 額                     |               | 1,194                                 | △ 1,412                            |         |
| 少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 ( △ ) |               | 18                                    | △ 18                               |         |
| 当 期 純 利 益                         |               | 4,731                                 | 4,129                              |         |

(単位：百万円)

連結剰余金計算書（要旨）

| 科 目               | 当 期<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日) | 前 期<br>(自平成15年4月1日<br>至平成16年3月31日) |
|-------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| ( 資 本 剰 余 金 の 部 ) |                                    |                                    |
| 資 本 剰 余 金 期 首 残 高 | 11,438                             | 11,412                             |
| 資 本 剰 余 金 増 加 高   | 1,514                              | 26                                 |
| 資 本 剰 余 金 期 末 残 高 | 12,952                             | 11,438                             |
| ( 利 益 剰 余 金 の 部 ) |                                    |                                    |
| 利 益 剰 余 金 期 首 残 高 | 12,762                             | 9,497                              |
| 利 益 剰 余 金 増 加 高   | 4,731                              | 4,129                              |
| 利 益 剰 余 金 減 少 高   | 995                                | 865                                |
| 利 益 剰 余 金 期 末 残 高 | 16,498                             | 12,762                             |

連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

(単位：百万円)

| 科 目                | 当 期<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日) | 前 期<br>(自平成15年4月1日<br>至平成16年3月31日) |
|--------------------|------------------------------------|------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー   | △ 5,937                            | 2,368                              |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー   | △ 1,961                            | △ 1,660                            |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー   | 7,144                              | 1,687                              |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額   | 98                                 | △ 371                              |
| 現金及び現金同等物の増加額(減少額) | △ 656                              | 2,024                              |
| 現金及び現金同等物の期首残高     | 11,076                             | 9,052                              |
| 現金及び現金同等物の期末残高     | 10,420                             | 11,076                             |

単体貸借対照表（要旨）

(単位：百万円)

| 科 目           | 資 産 の 部               |                       |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
|               | 当 期<br>(平成17年3月31日現在) | 前 期<br>(平成16年3月31日現在) |
| 流 動 資 産       | 82,070                | 56,907                |
| 固 定 資 産       | 14,373                | 14,410                |
| 有 形 固 定 資 産   | 749                   | 694                   |
| 無 形 固 定 資 産   | 554                   | 458                   |
| 投資その他の資産      | 13,069                | 13,257                |
| 資 産 合 計       | 96,444                | 71,318                |
|               | 負 債 の 部               |                       |
| 流 動 負 債       | 54,196                | 34,004                |
| 固 定 負 債       | 5,902                 | 6,072                 |
| 負 債 合 計       | 60,098                | 40,077                |
|               | 資 本 の 部               |                       |
| 資 本 金         | 11,174                | 9,660                 |
| 資 本 剰 余 金     | 12,952                | 11,438                |
| 利 益 剰 余 金     | 11,784                | 9,779                 |
| その他有価証券評価差額金  | 494                   | 414                   |
| 自 己 株 式       | △ 60                  | △ 51                  |
| 資 本 合 計       | 36,345                | 31,241                |
| 負 債 ・ 資 本 合 計 | 96,444                | 71,318                |

単体損益計算書（要旨）

(単位：百万円)

| 科 目           | 当 期<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日) | 前 期<br>(自平成15年4月1日<br>至平成16年3月31日) |
|---------------|------------------------------------|------------------------------------|
|               |                                    |                                    |
| 売 上 高         | 186,878                            | 137,683                            |
| 売 上 原 価       | 172,317                            | 126,026                            |
| 売 上 総 利 益     | 14,561                             | 11,656                             |
| 販売費及び一般管理費    | 10,020                             | 8,884                              |
| 営 業 利 益       | 4,541                              | 2,772                              |
| 営 業 外 収 益     | 798                                | 625                                |
| 営 業 外 費 用     | 359                                | 248                                |
| 経 常 利 益       | 4,980                              | 3,149                              |
| 特 別 利 益       | 134                                | 178                                |
| 特 別 損 失       | 237                                | 840                                |
| 税引前当期純利益      | 4,877                              | 2,486                              |
| 法人税、住民税及び事業税  | 596                                | 1,556                              |
| 法 人 税 等 調 整 額 | 1,295                              | △ 373                              |
| 当 期 純 利 益     | 2,985                              | 1,304                              |
| 前 期 繰 越 利 益   | 415                                | 391                                |
| 中 間 配 当 額     | 445                                | 444                                |
| 当 期 末 処 分 利 益 | 2,956                              | 1,251                              |

利益処分

(単位：円)

| 摘 要            | 当 期<br>(自平成16年4月1日<br>至平成17年3月31日)                       |
|----------------|----------------------------------------------------------|
|                |                                                          |
| 当 期 末 処 分 利 益  | 2,956,037,483                                            |
| これを次のとおり処分します。 |                                                          |
| 利 益 配 当 金      | 616,895,347<br>(1株につき22円50銭)                             |
| 役 員 賞 与 金      | 140,000,000<br>〔うち取締役分 133,000,000〕<br>〔 監査役分 7,000,000〕 |
| 別 途 積 立 金      | 1,250,000,000                                            |
| 次 期 繰 越 利 益    | 949,142,136                                              |

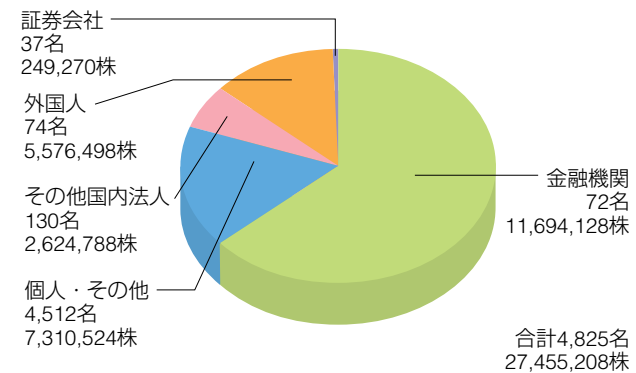


- 会社が発行する株式の総数.....33,600,000株
- 発行済株式総数.....27,455,208株
- 1単元の株式の数..... 100株
- 株主数..... 4,825名
- 大株主の状況

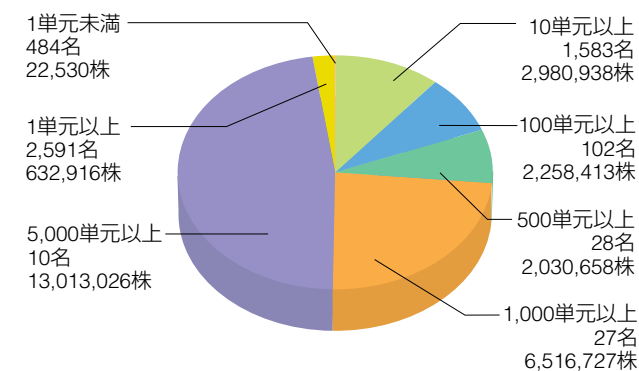
| 株主名                                           | 持株数(千株)    | 出資比率(%) |
|-----------------------------------------------|------------|---------|
| 塚本 勲                                          | 2,495      | 9.09    |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社                          | (注2) 2,335 | 8.51    |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社                            | (注2) 2,141 | 7.80    |
| ゴールドマン・サックス・インターナショナル                         | 1,729      | 6.30    |
| 株式会社東京三菱銀行                                    | 1,022      | 3.72    |
| 株式会社みずほ銀行                                     | 950        | 3.46    |
| ドイチェ バンク アーゲー・ロンドン<br>ビービー・ノントリティック・ライアンツ 613 | 804        | 2.93    |
| 沖電気工業株式会社                                     | 526        | 1.92    |
| 資産管理サービス信託銀行株式会社                              | (注2) 507   | 1.85    |
| 三菱電機株式会社                                      | 500        | 1.82    |

(注) 1. 持株数は千株未満を切捨てて記載しております。  
2. 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社および日本マスタートラスト信託銀行株式会社および資産管理サービス信託銀行株式会社の持株数は、信託業務によるものであります。

## ●所有者別株式分布



## ●所有数別株式分布



(平成17年3月31日現在)

## ■会社概要 (平成17年3月31日現在)

- 設立 昭和43年9月12日
- 資本金 111億7,404万円
- 従業員数 540名 (男373名・女167名)
- 平均年齢 35.1歳 (男37.9歳・女28.9歳)
- 事業の内容 当社は、コンピュータおよび周辺機器・関連部品・付属品・ソフトウェアおよび電子機器用エレクトロニクス部品の企画、開発、仕入販売ならびに輸出入を主な事業とし、これに付帯する業務も営んでおります。

## ■役員 (平成17年6月29日総会承認日現在)

|          |        |
|----------|--------|
| 代表取締役社長  | 塚本 勲   |
| 代表取締役副社長 | 高橋 進次  |
| 代表取締役副社長 | 塚本 外茂久 |
| 専務取締役    | 嶋内 敏博  |
| 専務取締役    | 門 良一   |
| 専務取締役    | 高橋 信佐  |
| 専務取締役    | 高師 幸男  |
| 専務取締役    | 下山 和一郎 |
| 常務取締役    | 寛 新太郎  |
| 取締役      | 橋本 貞夫  |
| 取締役      | 山名 和夫  |
| 常勤監査役    | 藤田 弘雄  |
| 常勤監査役    | 太田 瀧也  |
| 監査役      | 岩田 健二  |
| 監査役      | 佐瀬 正俊  |

情報満載ホームページもご覧ください。 URL <http://www.taxan.co.jp/>

当社では、財務諸表をはじめとする株主の皆様向けの各種情報を、ホームページ上でご提供しています。

また、IR情報以外にも、当社、そしてグループの様々な情報を提供しておりますので、ぜひ、ご覧ください。



## 配当金のお知らせ

当期は、おかげさまで過去最高の業績をおさめることができました。これもひとえに株主の皆様方をはじめ、お取引先様、関係各位の日頃からの温かいご支援の賜物とお礼申し上げます。感謝の気持ちと共に、当社の利益還元の方針にのっとり、当初予定の1株当たり17円50銭に特別配当5円を加え、

合計**22円50銭**の配当といたしました。

なお、すでにお支払させていただいております、中間配当金1株当たり**17円50銭**を加えた当期の年間利益配当金は1株当たり**40円**となります。